

南志見風力発電合同会社「(仮称) 輪島市南志見風力発電事業に係る  
環境影響評価方法書」に対する勧告について

令和3年8月30日  
経済産業省  
商務情報政策局  
産業保安グループ

本日、電気事業法第46条の8第1項の規定に基づき、(仮称) 輪島市南志見風力発電事業に係る環境影響評価方法書について、南志見風力発電合同会社に対し環境保全の観点から勧告を行った。勧告の内容は、別紙のとおり。

また、併せて同条第3項の規定に基づき、石川県知事からの意見を勧案するよう、その写しを送付した。

(参考) 当該地点の概要

1. 計画概要

場 所：石川県輪島市、鳳珠郡能登町  
原動力の種類：風力(陸上)  
出力：最大23,000kW

2. これまでの環境影響評価に係る手続

<計画段階環境配慮書>

計画段階環境配慮書受理	令和 2年 7月 3日
環境大臣意見受理	令和 2年 9月 11日
経済産業大臣意見発出	令和 2年 9月 28日

<環境影響評価方法書>

環境影響評価方法書受理	令和 3年 1月 26日
住民意見の概要等受理	令和 3年 5月 12日
石川県知事意見受理	令和 3年 8月 10日
経済産業大臣勧告発出	令和 3年 8月 30日

問合せ先：電力安全課 沼田、江藤  
電話03-3501-1742(直通)

南志見風力発電合同会社「(仮称) 輪島市南志見風力発電事業に係る環境影響評価方法書」に対する勧告内容

環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法について

1. 水質の調査に当たっては、局所集中的な降雨の傾向を踏まえ、また、適切な調査地点を設定するなど、適切に調査、予測及び評価を行うこと。
2. 対象事業実施区域及びその周辺で、鳥類調査を実施する際には、専門家等からの助言を踏まえ、定量性が確保されるように適切な調査、予測及び評価を行うこと。
3. 陸産貝類について専門家に聞き取り調査等を行うことにより、事業実施区域内外での重要種生息の可能性を確認し、必要に応じて現地調査の対象とすること。
4. 動物、植物の調査地点及び踏査ルートは、土地改変を行う可能性がある対象事業実施区域の全域及びその周辺を網羅していないことから、専門家等の助言を踏まえ、調査手法ごとに調査範囲を網羅するよう設定すること。
5. 希少なホクリクサンショウウオ等が生息する可能性が高い地域であるため、水棲生物の調査については、河川等において適切な調査地点を設けるなど、適切に調査、予測及び評価を行うこと。
6. 生態系の注目種については、生息状況を踏まえ、必要に応じて追加するなど、適切に選定を行うこと。

(石川県知事からの意見書の写しを添付)